

スマホで“便利”“楽しい”が続々と

位置情報やAR、スマートフォンを使って私たちの暮らしを便利に楽しく、豊かにするサービスが次々生まれています。インテックは路面電車や水族館、商店街などで地域に密着した様々な取り組みを始めています。

魚を捕まえ、図鑑をつくろう

インテックは魚津水族館（富山県魚津市）と共同で、スマートフォンアプリ「魚津水族館ARおさかな図鑑」を開発しました。魚津水族館は1913年に開館した、日本で最も長い歴史を持つ水族館です。今年創立100周年を迎えるにあたり、3月16日にリニューアルオープンしました。

「ARおさかな図鑑」はAR技術を活用したゲーム感覚のアプリケーションです。水族館の水槽横に貼られた「マーカー」にスマートフォンをかざし、カメラで周囲を見渡します。すると、画面に様々な種類の魚のシルエットが表示されます。タッチして魚を捕まえると、その魚の情報が利用者のスマートフォンに格納され、図鑑として持ち帰ることができます。

魚や解説板の写真を撮影する来館者が多いことから、何か記念になるものを持ち帰っていたいただきたいと、魚津水族館とインテックが共同で企画しました。魚のコンテンツは魚津水族館のオリジナルで、当初66種類を用意し、季節ごとに順次追加する予定にしています。



①マーカー（水槽横のマーク）にスマートフォンをかざしてスタート
②魚のシルエットにタッチして魚の写真や情報をゲット!

お問い合わせ先：株式会社インテック 行政システム事業本部 TEL:076-444-8030 魚津水族館ホームページ <http://www.city.uozu.toyama.jp/suizoku/>

商店街をめぐる「音波」でクイズ

たまプラーザ（横浜市）で4月6日、7日、「桜まつり」が開かれ、インテックの「屋内位置推定技術」を用いたイベントが行われました。同技術は、スマートフォンの内蔵センサーから取得した位置情報と人への聞こえない音波によるID信号を組み合わせて現在位置を推定する技術です。

今回のイベントは、商店街の参加店舗にID発信機を置き、参加者がスマートフォンの専用アプリを起動して店舗に入ると、ID信号を自動でキャッチしてクイズを出題、答えるとプレゼントに応募できるというものです。実証実験を兼ねており、紀伊民報社、キーライフ社とともに実施しました。参加者は商店街をまわり、楽しみながらクイズに答えていました。

GPSの電波が届かない場所でも位置情報が取得できる同技術は、屋内でのスタンプリーや、ショールームでの商品説明などにも利用できます。また、ID発信機にスマートフォンをかざす必要がなく、並んで待たずに情報がとれるというメリットがあります。



お問い合わせ先：株式会社インテック 販売/NSG事業部 TEL:03-5665-5097 技術/先端技術研究所 TEL:03-5665-5011

たまプラーザ「桜まつり」

路面電車で「富山型まちなかアプリ」

スマートフォンを車窓の風景にかざすと、沿線のお店や施設の情報が表示される。インテックと富山大学は2月9日、スマートフォンで沿線店舗や施設情報を入力できる「富山型まちなかアプリ」の検証イベントを行いました。場所は富山市の中心市街地を走る路面電車環状線「セントラム」。晴天の下、学生や親子連れが参加し、使いやすさや便利さをチェックしました。

地方鉄道、まちづくりとやまに協力していたとき、システムごとに実証実験を重ねてきました。今回は、これまで開発した3つのシステムを連携して行う集大成の検証イベントとなりました。検証したのは、①ナビゲーションシステム、②AR技術を用いた情報提供システム、③デジタルサイネージシステムです。これらを連携し、セントラム内で情報を発見し実際に店舗に辿り着くまでを体験していただきました。参加者からは「画面で風船を取るの難しかったが、ゲーム感覚で面白かった」、「電池の消費

量や表示の分かりやすさを改善してほしいが、便利なのでまた使ってみよう」との声が聞かれ、インテックはアプリの改良を進めています。富山市は「環境未来都市」のひとつに選ばれ、公共交通を軸に人と地球環境に優しいまちづくりを進めています。インテックは今後、本研究を富山市の「交通空間の利活用交流推進」プロジェクトに応用し、中心市街地の活性化に役立てるとともに、他の地域でのまちづくりにも有効なICTシステムとして展開していきます。

- ※1 AR技術：Augmented Reality（拡張現実）技術。実際に見えている現実の映像情報に、コンピュータが生成した映像やテキスト情報を付加・合成する技術。
- ※2 富山LRTにおけるスマートICTを活用したバリュー創生の研究開発：総務省の平成23～24年度戦略的情報通信研究開発推進制度（SCOPE）に採択され実施した。
- ※3 環境未来都市：「環境未来都市」構想は、国が都市・地域を環境未来都市として選定し、環境や超高齢化などに対応した技術やまちづくりで優れた成功事例を創出、他の地域に展開することで需要拡大や雇用創出を目指すもの。富山市は全国11の都市・地域のひとつとして環境未来都市に選定されている。

お問い合わせ先：株式会社インテック 先端技術研究所 TEL:076-444-8012

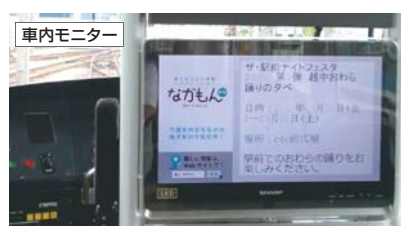
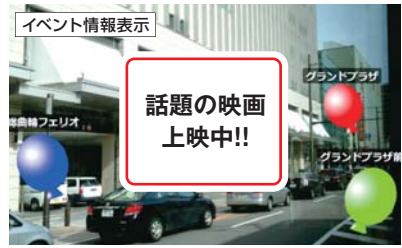
街をスマホで散策



ナビゲーションシステムでは、セントラムの走行位置をリアルタイムに確認することができます。画面には電車がループの上を進んでいく様子が表示されます。



セントラムに乗り込んでアプリを起動し、沿線の風景を画面に映すと、ランドマーク（緑色）や店舗（赤色）などを表す風船が浮かびます。風船を画面中央に合わせてキャッチすると、お店やイベントの情報、降車駅や道順が表示されます。



車内のモニターには沿線のお店やイベント情報が表示されます。情報はオンデマンドでアップロードされるとともに、走行する場所に応じて提供されます。